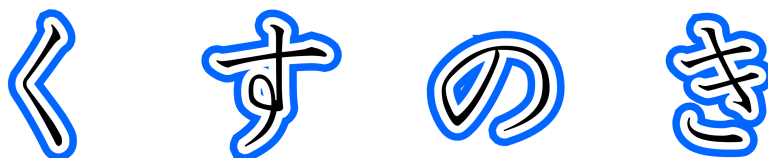


小名浜三小 学校だより

No.19

平成30年2月16日

校長 岡 亮



よりよい学校教育をめざして3

2月になりました。厳しい寒さが続き、インフルエンザの子も出ています。体調管理や維持が難しい時期ですが、決して無理をさせないようにお願いします。

さて、学校の教育活動に対して要望や意見があったものについて、今回は2つだけですが、取り上げたいと思います。

●あいさつについて

今回、「子どもたちのあいさつが足りない」「元気がない」「地域や保護者もあいさつをしていかなければ」といった、あいさつに関わる指摘、感想が目立ちました。従来から本校児童のあいさつについては課題だったため、今年度は「あいさつと清掃の改善」を生活指導の目玉に据えました。年度当初、

あ 明るく、朝以外にも **い** いつでもいろんな人に **さ** 先に爽やかに **つ** 続けよう、伝えようという「合言葉」を示して、指導したり、児童会の代表委員も啓発活動に取り組んだりしたので、いくぶんよくなってきた感じはします。なおいっそう気持ちのよいあいさつが自分からできるように指導していきたいと思います。

また、『おじゃまします(しました)』が言えない」という指摘もありました。友だちの家に行ったときの礼儀についても、各家庭でご指導いただければと思います。

●トイレについて

汚れや臭いについては、薬剤の使用や日常の清掃、点検により、かなり改善しています。使い方によって汚された直後はともかく、今後も使い方の指導、清掃の推進でカバーできればと思います。

洋式トイレの増設については、市教委に要望をしています。

善行賞をいただきました

嬉しい報告です。ちょっと前になりますが、地域の方からこんなお電話をいただきました。

「地域のゴミ拾いをしている三小の子どもがいます。ぜひ、ほめてあげてください。」

まったくわからなかったことなので、驚くと同時に、とても嬉しく、誇らしくなりました。教えていただいてありがたかったです。さっそく先生方に調べてもらうと、6年生の4名の男子でした。

4年生のある日（ということは、もう2年以上続けているんです！）、道ばたに牛乳パックが落ちているのを見て、N君が「この辺のゴミを集めよう」と提案し、家からゴミ袋を持ってきて、吸い殻や空き缶などを集め始めたそうです。一時は6人まで輪が広がったそうですが、定期的（毎週金曜日）に活動するようになったのがこの4名だとのこと。

そこで、今回、東警察署管内の学校警察連絡協議会の「善行顕彰」に推薦し、表彰されました。

偉いのは、拾ったゴミを家のゴミに紛れ込ませて、家の人にも分からないようにしていた、ということです。立派な行動なのに、それをアピールしない姿勢に、また感心させられました。

おめでとう！ そして本当にありがとう！

